

教育目標 「希望に燃えて」
心やさしく、人を大切にする子
自分を表現し、相手を大切にする子

伸びゆかん」
自分の考えをもち、共に学び合う子
ふるさとを愛し、誇りに思う子

〒625-0133 舞鶴市字平 1583 番地
TEL (0773)-68-0002
FAX (0773)-68-0007
H P <https://oura-maizuru.edumap.jp/>



楽しく学んだ修学旅行

～笑顔の絶えない 2 日間～



わが家の梅の木が年々大きくなり、毎年たくさんの小梅になります。せっかくなので今年は梅酒か梅干しを作ってみようと思い立ち、雨の降る中でしたが梅を収穫しました。その後、梅酒の作り方を調べていたらあっと驚くことがわかりました。「つゆ」は漢字で書くと「梅雨」ですが、どうして「梅」の漢字が使われているかという、梅が熟す時期は長雨が続く時期と重なるからだそうです。自身の体験と漢字の意味が重なり、とてもうれしい気持ちになりました。



さて、梅雨前の 5 月 29 日（木）・30 日（金）に 6 年生は在校生からもらったお守りをカバンに付け、朝来小学校の 6 年生と合同で奈良・大阪方面へ修学旅行に行きました。最初の見学先は奈良の薬師寺で、着いてすぐお坊さんの説法を聴きました。説法は薬師寺の歴史や建造物についてのお話为中心で、冗談を交えながら話され、とても楽しく話を聴くことができました。笑いのお陰で児童は肩の力が抜け、安心して聴くことができたようです。このように「笑い」は人を和やかにしてくれます。人を笑わせることは日常的にあることですが、薬師寺のお坊さんのように、「人を傷つけず、和やかに幸せな笑い」をお手本としていきたいものです。その後、東塔と西塔の間に立ち、2つの塔の違いをガイドさんに聴きながら自分の目で確かめました。



2 日目に訪問したキッザニア甲子園は子どもが本物さながらの職業体験ができる場所で、100 種類以上の職業があります。6 年生はキッザニア甲子園をとっても楽しみにしていました。グループでどこをどの順番で回るかを計画し、色々な職業体験をしました。その中の 1 つ、「パフォーマー」の体験ではたくさんの観衆の中で勇気を出して踊りを披露しました。見ている人達みんなを笑顔にさせてくれた 6 年生。キッザニア甲子園で色々な職業体験したことの喜びや気づきを忘れ

ず、将来、大きくなって仕事を選択する際に役立ててほしいと思います。

東大寺の大仏の前で手を合わせた 6 年生の 1 人は、「6 年生のみんながもっと仲良くなりますように」とお願いしたそうです。その思いを持って過ごした 2 日間は、みんなが仲良く笑顔が絶えない修学旅行となりました。2 日間で体験したことをこれからの学校生活や家庭生活で生かしてほしいと思います。1 学期の残り少ない行事も有意義なものにしていきます。

校長 鎌野 高信 教職員一同

○本校教育活動の広報発信の一つとして、学校ホームページを随時更新いたします。
右記の QR コードからも開くことができます。ぜひ御覧ください。

